

お知らせ

2000年1月～2013年12月に当院で乳癌の診断・治療を受けられた患者さんへ

今回我々は、「乳癌の予後や治療効果の予測因子に関する臨床病理学的検討」と題する臨床研究を行います。対象となる患者さんは、2000年1月～2013年12月に、当院で乳癌の診断と治療を受けられた患者さんで、腫瘍組織（保管検体）を研究に使用することに同意していただいている方です。

本研究は、すでに診断と一次治療（手術や放射線）が終了し、外来で経過を観察している患者さんの診療録や病理検査所見などを集めて行う観察研究です。今後、乳癌の治療を受ける方々のための治療法の選択が容易になることが予想され、医療の進歩につながることを期待できます。

この臨床研究は、当院で保管されている患者さんの臨床病理学的な情報を使用させていただきますので、研究の科学的妥当性と倫理性を当病院の倫理委員会で慎重に審査され、承認を受けています。臨床研究一般における、利益相反とは「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。本研究は主任研究者の教員研究費を用いて行うため、本研究に関わる研究者において、利益相反の状態にはなりません。全体で約2,000名の患者さんのご協力をいただく予定です。

この臨床研究の結果は、学会での発表等に使われます。しかし、どのような場合でも患者さんのお名前などの個人情報、当院外へ漏れることもありません。この臨床研究では、個人の秘密は守られ、お名前など個人情報が外部に漏れたり公表されることはなく、研究によって患者さん個人が不利益を受けることはありません。

本臨床研究の対象になる患者さんは、前回の同意を撤回、拒否することができます。この臨床研究に関して、具体的な研究内容や本件に関して何かご不明な点などがありましたら、いつでもご遠慮なく下記の研究相談窓口にご相談ください。

患者さんは、今回の臨床研究にご自身の臨床病理学的情報を使用することに対して拒否することができます。その場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

連絡先：・・

病 院 名 : 川崎医科大学附属病院
病 院 所 在 地 : 〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577
病 院 電 話 番 号 : 086-462-1111 (内線 26516)
電 子 メール : kure@med.kawasaki-m.ac.jp
主 任 研 究 者 : 川崎医科大学 乳腺甲状腺外科学 教授 紅林 淳一